

鹿毛馬カフェ及び併設ドッグラン利用上の注意(利用規約)

令和5年1月1日

- 1(1) 施設に入場できる犬は、次の項目をすべて満たす場合のみです。
 - ① 利用者が制御できる犬であること
 - ② 畜犬登録が済んでいること
 - ③ 1年以内に狂犬病の予防接種を受けていること(初回ご利用時に接種証明書のコピーをいただきます。以後も接種を受けられた際にはその後の初回の利用時に接種証明書のコピーをいただきますので、接種証明書をご持参ください。)
 - ④ 生理から30日間以内の雌犬及び妊娠中の雌犬ではないこと
 - ⑤ 伝染性の病気にかかっていること
 - ⑥ 闘犬ではないこと。土佐犬、ドーベルマン、ブルピット、グレートデンなど一般に攻撃力が強いと考えられる犬種は、施設内では口輪をはめてください。
- (2) 猛獣や有毒生物等他の利用者や動物に危険を及ぼす可能性がある動物は入場できません。
- 2(1) 施設内では、利用者の責任で動物を管理してください。
 - (2) 咬傷事故などのトラブルは当事者間で解決してください。当施設は責任を負いかねます。
 - (3) ゴミや排泄物は責任をもってお持ち帰りください。排泄した場所は、水で洗い流してください。
- 3(1) 小学生以下の方が利用される場合は、必ず保護者が同伴してください。
 - (2) 他の利用者や動物に迷惑をかける行為はしないでください。
 - (3) 訓練士などの営業活動や許可のない集団での利用はできません。また、特定のグループによる占有はご遠慮ください。
 - (4) 施設内でのブラッシング、爪切り等を行わないでください。
 - (5) 施設内の設備を破損等した場合は、速やかにスタッフにお知らせください。
 - (6) 喫煙は決められた場所で行ってください。
 - (7) その他、スタッフの指示に従ってください。
- 4(ドッグランの利用にあたり)
 - (1) ドッグランは犬以外の動物はご利用いただけません。
 - (2) ドッグランは二重扉になっています。外側の扉を開けて待機スペースに入場し、必ず外側の扉を閉めてから内側の扉を開けてドッグランへ入場して

ください。入場後は内側扉の閉扉を必ず行ってください。外側の扉と内側の扉が同時に開くことはないようにしてください。

扉を開ける際に反対側の扉が開いたままとなっているときは、そのまま待機してスタッフにお声掛けください。

- (3) ドッグランには必ずリードをつけて入場し、犬が周りの環境やほかの利用者・犬などに慣れ、落ち着いてからリードを外してください。リードを放した後も、犬から目を離さないようにし、犬の行動を直ちに制御できるようにしてください。
- (4) 他の犬や人への攻撃的な行為等やしつこい追いかけ、無駄吠えなどの迷惑行為は速やかにやめさせてください。犬を制御することができない場合は、速やかにリードを付けて一時退場してください。
- (5) ドッグランのフェンスの高さは約1.5メートルです。飛び越える可能性がある犬については十分注意を払ってください。逃走等の事故が発生した場合も、フェンス等の管理につき当施設に過失が認められる場合以外は、当施設は責任を負いかねます。
- (6) 場内でトラブルが発生した場合は、安全確保のため、トラブルに関係のない犬についても一旦リードを付けてください。トラブルの当事者は、犬と一緒に一旦退場し、スタッフの指示に従ってください。
- (7) 犬のエサや遊具類の持ち込みはできません。
- (8) 場内には飲食物を持ち込まないでください。喫煙は禁止です。
- (9) ベビーカーやカート等、犬の利用に支障が生じるおそれがあるものを持ち込まないでください。

5 (テラスの利用にあたり)

- (1) テラスは犬以外の動物も利用可能です。
- (2) テラスを利用する際には、動物には必ずリードを付けて、設置してあります固定具へ接続していただきますようお願いいたします。

当施設利用上の注意(利用規約)に従っていただけない場合は、ご利用をお断りすることがあります。

上記の当施設利用上の注意(利用規約)を読み、理解しました。

令和 年 月 日

(住所)

(氏名)